回覧

令和　7年12月　5日　№154

いまかね119

全国統一標語
急ぐ日も　足止め火を止め　準備よし

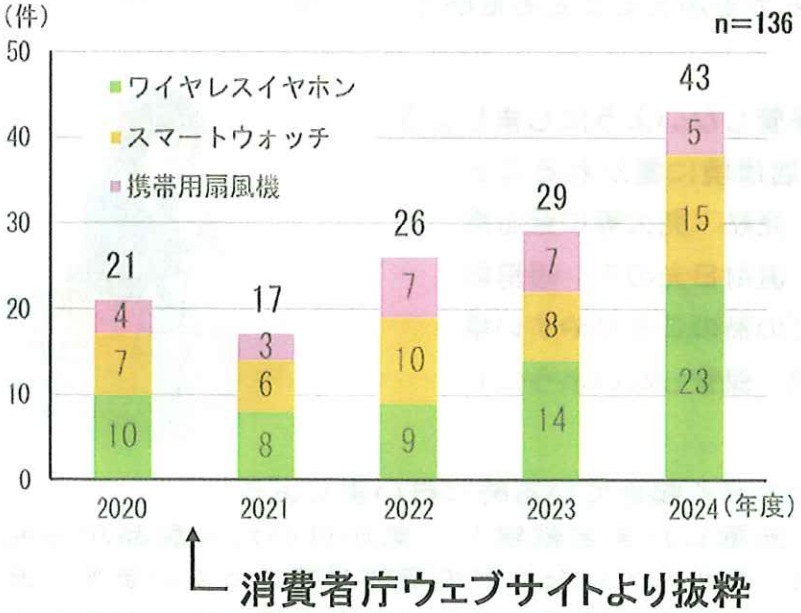
年末警戒

実施期間：12月26日~12月30日

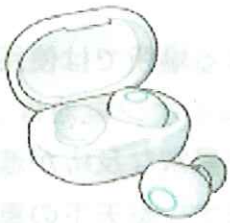
師走となり何かと忙しい季節を迎え、火気への気配りがおろそかになりがちな季節です。楽しいお正月を過ごすためにも、恐ろしい火災を起こさないよう、**火の取扱いには十分注意しましょう。**

近年急増！リチウムイオン電池製品の取扱いに要注意

2020年度から2024年度までの5年間でリチウムイオン電池に起因すると考えられる発熱・発火の事故情報136件と84%を占め、近年増加傾向にあります。製品別内訳は、5年間でワイヤレスイヤホンは64件、スマートウォッチは46件、携帯用扇風機は26件となっており、いずれも増加傾向が見られます。



消費者庁ウェブサイトより抜粋



ワイヤレスイヤホン

携帯用扇風機

スマートウォッチ

令和　7年　今金消防署 管轄内　出動件数（令和　7年10月31日現在）
【救急出動 178 件・救助出動 1 件・火災出動 3 件・警戒出動 10 件・捜索出動 0 件・水害出動 0 件】

火事・救急・救助は「119番」へ

携帯電話から119番通報すると、檜山管内では江差消防署に繋がります。はじめに町名を聞かれますので「今金町」と答えて下さい。
今金消防署に転送されますので、そのまま電話を切らないで下さい。
また、おおよその位置情報が、GPSでわかるようになりました。

※ホームページもご覧下さい。

檜山広域行政組合今金消防署
今　金　町　消　防　団
TEL　0137－82－0519
　　0137－82－0156
http://www.town.imakane.lg.jp/fir/

―　裏面もご覧下さい　―

万が一火災が発生したら・・・

1. 火花や煙が激しく噴出している場合は、近寄らない
2. 火花や煙の勢いが収まったら、大量の水や消火器で消火する
3. 消火後、安全に配慮し可能であれば水没させる

スマートフォン

モバイルバッテリー

火災を防ぐ3つのポイント

（1） 強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう

リチウムイオン電池は、強い衝撃や圧力により損傷し、発煙・発熱・発火・破裂・爆発する場合があります。製品を落としてしまったり、ポケットの中に入れたまま座ってしまったりすることのないようにしましょう。

また、強い衝撃や圧力が加わった後、時間が経ってから発熱・発火等することもあるため、この点にも注意が必要です。

変形した製品を元に戻そうと力を加えることも危険です。

（2）高温になる場所では使用・保管しないようにしましょう

リチウムイオン電池は、高温環境に置かれることで、内部で異常な反応が進み、発熱・発火等に至る場合があります。炎天下の車内、直射日光の下、暖房器具の近く、かばんや布の中などの熱のこもりやすい場所などでは製品や充電器を使用・保管しないようにしましょう。

（3）充電は、安全な場所で、なるべく起きている時に行いましょう

充電したまま就寝し、気が付いたら製品から発熱・発火していたなどの事故が起こっています。充電は、周囲に可燃物のない安全な場所で、なるべく起きている時、製品の様子が確認できる時間に行いましょう。

なお、スマートウォッチをつけたまま就寝したところ、発熱によりやけどしたなどの事故も起こっているため、就寝時の使用・保管にも注意しましょう。

リチウムイオン電池を使用している製品の安全な使用を心掛け火災を起こさないようにしましょう。